

地区名：県央地区

営農形態：法人

営農類型：水稻＋施設野菜
＋露地野菜

R6年度農業所得1000万円経営体育成 達成事例

改善前

【主品目・規模・生産量】

○水稻	300a (15,300kg)
○施設野菜	
そらまめ	9a (1,840kg)
とうがらし	9a (3,400kg)
かぼちゃ	9a (1,615kg)
○露地野菜	
にがうり	47a (14,100kg)
かぼちゃ	5a (450kg)

【従事者】

○家族労働力 5人

【試算所得】

○557万円

【所得向上に向けた課題】

- 1 既存作目の栽培面積拡大
及び新規品目の導入
- 2 法人化と規模拡大に伴う
労働力の確保

改善後

【主品目・規模・生産量】

○水稻	1200a (57,600kg)
○施設野菜	
ミニトマト	20a (28,800kg)
そらまめ	30a (4,500kg)
にがうり	20a (8,000kg)
なす	10a (16,000kg)
○露地野菜	
そらまめ	30a (3,000kg)
ｽｰﾄﾎﾟﾂ	10a (1,700kg)

【従事者】

○役員及び雇用労働力 7人

【試算所得】

○1,257万円

【改善内容1】

『既存作目の栽培面積拡大及び新規品目の導入』

【関係機関による支援内容】

- 農地中間管理事業を活用した地域の農地集積を支援
- 新規導入品目の栽培技術、情報提供等の支援
- 経営所得安定対策等の情報提供

【農家の取組み状況】

- 水稻栽培の拡大 300a → 1,200ha
- 新規品目の導入 ミニトマト、なす等

【改善内容2】

『法人化と規模拡大に伴う労働力の確保』

【関係機関による支援内容】

- 法人化の情報提供等支援
- 省力機械導入等の支援
- 農福連携研修会の開催、意見交換支援

【農家の取組み状況】

- 経験者の雇用と人材育成の取り組み
- 農福連携による労力確保の検討